

本号の内容

- 1 ごあいさつ
- 2 あいおい日和
- 3 教えてあいおいくん
- 4 地域活動のご紹介
- 5 つれづれよこはま
- 6 日々雑感



当所キャラクター
あいおいくん

ごあいさつ



所長・司法書士
清水敏博

いつも本紙をお読みいただき、誠にありがとうございます。
今年も残すところ2ヶ月あまり。世界中を駆け巡るニュースを耳にする度に「もう勘弁してよ」と少しザワつき、気づくと年末がそこまで近づいてきた感じです。
さて、先日なんとなしにラジオをつけると、創業70年の会社の社長さんの話が流れてきました。共感したのは「老舗に囚われることなく、あたかも今年創業したという気持ちでゼロからサービスを見直し、日々お客さんと接している」という言葉。

当事務所も今年で開業21年目、また私は50歳という節目の年でもありました。長く仕事をしていると、どうしてもこれまでの延長線上で考え、経験を土台に物事を捉え行動しがちになります。しかし、社会が大きな転換期を迎えていますので、これまでにない新たな発想や行動が必要となります。
一見、同じようなお悩みでご相談いただいても、お客様のこれまでの生き方や価値観は千差万別なので解決に向けたプロセスも何ひとつ同じものはありません。
先入観を排除しおひとりおひとりへの理解を深めていきたいと考えています。

解決できたからよしと思いがちですが、プロセスも含め、いかにお客様に満足感や納得感を提供できるかが大切と自分に言い聞かせています。

なかなかすぐには切り替えが難しいときもありますが、日々新たな心持ちでお客様に接することでまっさらな気持ちで素直に学ぶ心を忘れないように、これからも精進してまいります。

あいおい日和

当所では成年後見人として認知症や障がいのある方41名の生活のサポートを行っています。コロナ禍で訪問を制限する施設も多く、面会がままならなくなって久しい今日この頃。病気や障害で外出もできず、自分が好きなものが何かを意思表示できない人も多いので、お誕生日にちょっとしたプレゼントをお届けする試みを始めました。

大きなぬいぐるみ、生花アレンジメント&ぬいぐるみ、インテリアになるプリザーブドフラワーなど、これまでご本人から伺っていたエピソードや施設スタッフからの情報を頼りにご本人に喜んでもらえるものは何か？を毎回みんなで知恵をしぼっています。

中でもフワフワもこもこの手触りが心地よい、ぬいぐるみが大人気です。施設の方のお話では、片時も離さず一緒に寝ているくらい気にいられた方もいます。

先日、家族ひとり一匹ずつ飼っていたくらい大のネコ好きな方に「三毛ネコ」を直接渡せたのですが、頼ずりし抱きしめて何度も「かわいい！かわいい！」と大喜び。ほほえましい姿に心が和みました。

日常の中に笑顔の花がひとつでも多く咲くよう、黒子のような後見人の活動に邁進したいです。



百寿のお祝い
「ちゃんちゃんこ
クマのぬいぐるみ」